

家庭学習の習慣化を図るためのポイント

9年間を見通して

小学校1・2年生

【基本的な生活習慣を身に付けさせる】

基本的な生活習慣	「早寝、早起き、朝ごはん」「朝の排便」「正しい姿勢」「正しい鉛筆の持ち方」「学習準備」「時間や約束を守ること」などの基本的な生活習慣を身に付けさせましょう。
温かなコミュニケーション	子どもの学習の手助けをしながら「やったね」「よくできたね」など、たくさんほめて、温かなコミュニケーションでやる気を高めましょう。
学びの環境づくり	子どもと一緒に読書をして、大人が学ぶ姿勢を見せる、子どもが興味をもつような本を置く、読み聞かせをするなど、子どもが自ら学ぶことができる環境をつくりましょう。

中学校1・2年生

【計画的・継続的に学習できるよう支援する】

予習・復習の習慣 	教科書・ノート・プリントなどを使って学習のポイントを整理する、事前に調べたり考えたりして授業に臨むなど、予習・復習をする習慣を身に付けるよう声をかけましょう。
学習プリントの有効活用	学校で配付されたプリントを整理し、毎日の予習・復習、テスト勉強の時に学習のポイントなどを確認するよう声をかけましょう。
間違った問題の見直し	問題を解くだけではなく、わからないことを無くすように、先生や友だちに教えてもらったり、間違えた問題を説き直したりすることの大切さについて一緒に考えましょう。

小学校3・4年生

【自ら学習する習慣を身に付けさせる】

規則正しい生活	時間を意識し、けじめをつけることは、自律心や集中力を高めることにつながります。家族で話し合ってテレビやゲームの時間を決めて、自分で守るようにさせましょう。
自分でできることは自分でさせる	自分でできることは自分でさせながら、子どもの行動を見守り、つまずきや苦手なことについては、温かく励ましたりアドバイスをしたりしましょう。
意欲を高める言葉	友だちや兄弟・姉妹と比べたり、否定したりすると、意欲は高まりません。ほめたり励ましたりすることで、子どもの意欲を高めましょう。

中学校3年生

【進路に向けて目標を明確にして取り組むよう励まし、応援する】

リズムを整え、時間の有効活用	自分の実力を最大限に発揮するためには、睡眠時間を確保すること、朝食をしっかりと食することなどの大切さについて一緒に考え、生活のリズムを自ら整えることができるようにさせましょう。
自分に合った学習方法の工夫	自分の生活や学習の状況を見つめ直し、自分に合ったよりよい学習方法を見つけることの大切さについて一緒に考えましょう。
進路の具体的な目標の決定	進路の具体的な目標を決め、現在の自分をしっかり見つめて、目標達成のためには、今、何を必要があるかを一緒に考え、応援しましょう。

小学校5・6年生

【予定を立て、自力で学習を進める習慣を身に付けさせる】

基本的な生活習慣の見直し	基本的な生活習慣を見直し、規則正しいリズムで生活できるようにさせましょう。テレビやゲームなどの時間が長すぎないかを確認しましょう。
予定を立て、計画的な学習	帰宅してからの時間を有効に使って、充実した日々にするため、毎日の予定を立て、学習する時間などを決めて、見直しをもって過ごすよう、見守り、励まししましょう。
夢や目標に向かう努力	学校での出来事、将来の夢や希望などを家族で話し合ったり、伝記などを読んで生き方について考えたりして、目標をもって努力することの大切さについて考えさせましょう。

結果だけではなく、努力をほめることが大切です。自分で決めたことをやり抜く力を高めましょう。

